

山スキーは
あなたと何かを
結びつけるもの。

さあ
仲間と共に
新たな道を歩もうじゃないか。
それだからこそ
歩く会。



山スキーは
逆説的に自由である。

ここで始めれば
これから先の
選択肢は増えるからだ。

人生を豊かにするもしないも
あなた次第。

山スキーはあなたのいのちを
応援します。



山スキーの仕組みと日程

歩く会の計画は基本的には自由参加です。

しかし、冬山には多くの危険が伴うために、前もって知識と技術を身につけることが重要になります。

これらの理由から、歩く会の山スキーでは、段階を採用しています。

これはある一定の基準を満たしていなければ次の段階に進めないという制度です。

フィールドでの実践的な技術と知識の習得の他にも、搬出訓練・救命講習会・パラヒュ勉強会があります。これらは必須なので、時間を割かれますが、この仕組みによって、安全で快適に山スキーが楽しめるのです。

秋

～銀杏並木が色付き始めるともうすぐ冬が始まるよ。板を見に行ったりして、装備を揃え始めよう。

手稲山に初冠雪～白い山を見るとついに山スキーのシーズン到来を実感です。手稲のコースも見えたりして、わくわくします。国際が早くオープンしないかな～。

山スキーの説明会・募集・装備放出

0段階 雪崩や準備運動の仕方など山スキーに必要な基礎知識に関する勉強会と実際の装備を用意して、道具の調整やチェックをします。

初滑り

冬

I段階 スキー場で滑走技術・登行技術を身につけます。I段階はII段階への土台となるものなので、ここでしっかり冬山に対する知識とスキルを身につけましょう。

搬出訓練 山で負傷した人を運ぶことを想定した訓練。その他に遭難対策の勉強もします。

パラヒュ勉強会 手稲にある山小屋に泊まりで行って、フィールドを想定した雪崩に対する勉強会をします。夜はみんなで楽しい感じ。でも、次の日がI段階だったりして…。

救命講習会 防災協会の方をお呼びして、心肺蘇生法等の救命講習を受けます。

II段階 スキー場ではない冬山に行きます。圧雪されていない深雪での滑りを身につけます。スキー場とは違って、目の前に広がる白銀の世界に圧倒されるはずですよ。春香(A)にみんなで行こう！

III段階 札幌近郊の比較的厳しめの山へ行きます。樹林限界の景色は、まさに冬山。感動的な景色が広がります。

雪解け

～楽しかった冬もうすぐおしまい。アスファルトが少しずつ顔を見せ始めたらもうすぐ春です。

山スキーがでなくなるのは残念ですが…、今度は夏山がみなさんを待っています。

装備の手入れをしっかりとって、また次の冬までおやすみなさい。 文責 鳴海(2)



装備について



山スキーを楽しむために装備は欠かせないもの。長く使えば自分の装備にも愛着がわいてきます。

この冬のパートナー選びは慎重にしたいものです。分からないことがあったら聞いて下さいね。

板・ビンディング・シール・靴・ウェア・ストック

・帽子・ネックウォーマー・ゴーグル・手袋が基本的な装備です。

ここでは、これらについて説明します。

◎板

板には様々な種類があって選ぶのには少し困難するかもしれません。テレマークの板は、これは靴選びにもいえることですが、本質的には歩きの軽快性と滑りの安定性のどちらの機能を重視するかで大きく異なってきます。大きく分けてファット(スーパーファット)・ミッドファット(セミファット)・スタンダード(オールマウンテン)・ステップソールです。最近ではスピードパウダーに対応するために幅広化が進んでいますが、歩く会向けにはミッドファットやオールマウンテンの間くらいのがいいかと思います。最終的には、その機能を理解して、自分の気に入ったデザインの板を選ぶのがいいでしょう。

■ファット

ウエイト幅 85mm 以上をファットスキー、95mm 以上をスーパーファットと分類する。この種の板は、深雪+スピード=深い底なしの新雪を滑り降りるのが目的。ゲレンデにはあまり適さないし、あらゆる環境では扱いにくい。

■ミッドファット

ウエスト 75~84mm。登り、滑りとも軽快な操作性が残されており、歩きと滑りが拮抗した山岳ツアーには適している。悪雪への対応性も悪くない。

■スタンダード

ウエスト 70~74mm。これくらいあれば、極端に重い雪を除いて十分に新雪を楽しめる。エッジ感覚が幅広よりも数段勝っていて、春の硬雪やゲレンデでも切れのあるターンを可能にしてくれる。操作の軽快感に優れて、技術に対応してくれる。

■ステップソール

このタイプはテレマークの機能性を最も生かせるスキーかもしれない。軽快で、登りも下りも楽しめるテレマークの機動性を実感できる。少し長いのが弱点。

◎シール

登るときに板の裏面に付けて使います。シールは毛の材質、装着方式、幅で選びます。テール留めが付いている方がいいでしょう。幅はトップ幅よりも 2cm 細いもので充分です。

■貼り付け式

粘着力を使い板に貼り付けるので、ずれなくて登りやすい。また、板の形に合わせてカットできるので、最近はこちらが主流になっています。しかし、粘着面が雪に触れるとくっつかなくなったり、粘着性の劣化があるので、手入れや行動中の扱いに注意しなくてはならない。

■取り付け式

紐で固定しているだけなので、登っているときに緩んだりしたら、締め直す必要がある。しかし、取り外しや保管など多少雑に扱っても特に問題ないのがいいところ。

◎ビンディング

テレマークのビンディングは、登るときにかかどが浮く仕組みになっていて、テレマークを特徴付ける道具の1つです。滑りを目指すなら、靴と同様に重要な要素になってきます。ビンディングにはバネが付いていて、その硬さも用途によってことなります。具体的には下記を参照して下さい。しかし、靴とのバランスも重要になってくるのでお店の人と相談するといいでしょ。それと、クライムサポーターがあると便利です。

■歩行の軽快性(登り)重視-G3 タルガ系、ボレー・バードワイヤー、ロッテフェラーR4

■強い固定感(滑り)重視-ロッテフェラー・コブラR8、ブラックダイヤモンド02 など…

⇒もっとこだわるあなたは！ トウベイル、ケーブルの耐久性、スプリングのストロークの大きさ、スプリングの強さ、ヒールレバーの使いやすさ(付け外しの容易性)、ロッカールンチ(踵の浮き上がり)の程度などに注目するといいでしょ。

◎靴

アルペンよりも先端の突起部分が長く、つま先のところで曲がるようにできています。これによってテレマーク独特の姿勢をとることが可能なのです。テレマークは登りも滑りにも楽しさがある。そこで、実際の選択には、使用目的を視野に入れた上で、靴を選ぶことが大切になります。

高速安定性が保証され、しっかりとエッジングが可能で、1日山を歩き回っても苦痛ではないという大方の希望に沿うクラスは、オールラウンドやスタンダードのミディアムスティッフブーツがおすすめ。このクラスなら、板との組み合わせでもほぼ全域をカバーできます。このクラスを基準に歩きやすさと軽快性のほうを重視するなら、ツアー向けソフトブーツがよいでしょう。反対に歩行性を多少犠牲にしてもより高速安定性を重視したい人には一般向けハードブーツという選択があります。また、とにかく登りやすさを追求したいのであれば、根強い人気のある皮靴という選択も可能でしょう。いろいろな種類が各メーカーから出されているので、必ず試着して、自分の足にフィットするのがベストです。

具体的には

	スカルバ	ガ尔蒙ト	クリスピー
ツアー向け	T4,T3	EXCURSION	
スタンダード	T2R	EVO	CX-A
オールラウンド	T2X	SIN-G,GENESIS	CX-P
滑り重視	T1	ENER-G	XP-LIGHT
レース用	T-RACE		X-R

◎ウェア

理想的にはGORE-TEXのジャケットとパンツがよいでしょう。しかし、値が張るので、ちゃんと防水しているものであればスキーやボード用でも大丈夫です。厚手のものにするると登りで汗だくになってしまうので、薄手にするといひ。寒さの調節はフリースなどの化繊のインナーでましよう。

●ストック

ストックには調節式と固定式がありますが、ベースは何でもいいです。しかし、ストックリングを深雪用の大きいものに付け替える必要があります。これは0段階で行うので、スキー用のストックであれば、深雪用のストックリングを用意しましょう。

●帽子、ネックウォーマー

絶対に必要なので揃えましょう。化繊のものなら、何でもいいです。

●ゴーグル

曇り止めのレンズが必ず必要になります。できればUVカットでダブルレンズのものを買いましょう。一度曇ると現場での回復が困難なので、換気性の高いものを選ぼう。めがねの人にはファン付きのものもあるようですよ。

●オーバーミトン

手袋はインナーとオーバーミトンの2つに分かれている必要があります。この条件を満たしていれば、何でも大丈夫です。深雪に行くことを考えると、手首よりもひじの方であるのを選んだ方が雪が入ってこなくていいようです。

装備については、色々と分からない部分も多いと思うので、迷ったら先輩に遠慮なく聞いて下さいね。装備を揃えるといよいよ始まるな～という気分になって、寒いけれど…、初雪が待ち遠しくなるはずですよ。ここに書いてあることを参考に自分にあった装備を準備して、快適で楽しいシーズンにしましょう。

❖ 冬山の心得

山スキーヤーにとって山は友達である。その仲睦まじさは友達を笑顔で飛び交す翼君とサッカーボールに匹敵するほどであると断言できる。しかし、「親しき者にも礼儀あり」という言葉があるように、私たちが冬山に入る時は常に山に対して真摯な態度と意っちはならない。生半可な気持ちで山に入ってしまったら、怪我はもちろん、最悪の場合命を落とすことになりかねないからである。歩く会ではそんなヤバイことにはならないように「0段階」や「勉強会」などで冬山に関する知識や技術を磨いていくわけであるのだが、実際に冬山ではどんな危険性があるのか、一般的な知識としていくつか紹介する。

【雪崩】

雪崩は冬山で一番恐ろしい災害である。雪崩に巻き込まれた場合、15分以内に発見されなければほぼ間違いなく極楽浄土である。20歳前後で死んでしまっは生命謳歌もクソもない。なので、歩く会では滑る事前に「弱層テスト」という雪崩の危険度を判断する方法を用いる。また、ビーコンを使った埋没者発見の訓練や雪崩のメカニズムについてもしっかり学んでいく。詳しくは後々の「パラヒュ勉強会」や「0段階」で学習するだろう。

【凍傷・低体温症】

「とうしょう」と聞いて「東証」を連想してしまう人はなかなか時事問題に富んでいる人だと思うのだが、こちらの凍傷は外気の寒さによって皮膚や筋肉、骨などが凍結し、壊死してしまうことを指す。また、低体温症というのは聞きなれないかもしれないが、これは寒冷した外気にさらされ続けたことで体温が通常よりも低下してしまう現象を指す。どちらも防寒に気づかなかったり、こまめに汗を拭くなどで体温を一定に保つことがポイントとなる。恋人のように自分の体をいたわり、体温調節に気を配るようにしていきたい。

【捻挫・骨折】

骨折や捻挫をした山スキーヤーはたいていそのシーズンを棒に振ってしまい、またそのトラウマから聞スキーヤーへと墮ちてしまう。こういったことにならないよう、1年目の諸君は安全な滑り方や転び方(山側に転ぶ!)を心がけてほしい。心も折れてしまいますから。

その他、山スキーで必要となる技術や知識は後々学ぶが、これだけのことを心に留めておけば後は楽しいことばかりである。危険に対して注意することは勿論大事だが、山スキー自体を思う存分楽しんでください。

最近健康の為に豆乳を飲み始めた天バ(2)より

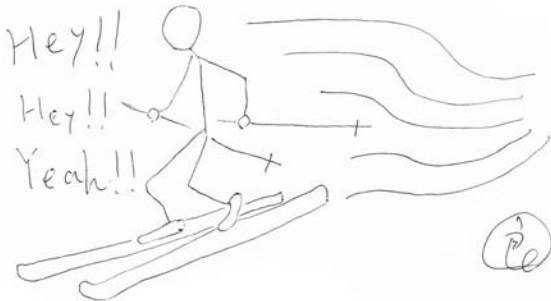
0段階

0段階とは、歩く会山スキーの始まりを告げる行事である。この0段階で、今期の歩く会山スキーヤーが集い、山スキーをするための知識を身に付け、各々の装備のチェックをし、いざ冬山に入るときへの準備をするのである。これに参加しなくては歩く会山スキーヤーとしての活動を始められない非常に大切なものであり、これから始まる山スキーへの情熱を抑えきれずにいる面々の集まりなので、非常に盛り上がる行事なのである。また、1年目にとっては新しい板や靴のお披露目会にもなるかもしれない。1年目にとってあまり面識のない上の人も来ると思うので、これを機に仲良くなっちゃおう。

0段階では装備のチェックをするため、この日までに以下の装備をそろえておかななくてはならない。

- ・スキー板 ・ブーツ ・ビンディング ・シール ・ストック ・ウェア
- ・手袋 ・レスキューバック

装備は放出品をもらえる場合はそれで問題ないが、自分で買うことになった場合は、必ず先輩に装備についてのアドバイスをもらい、できるだけ購入時や下見の時に付き添ってもらうようにするとよい。レスキューバックは夏山時のものと変わっているので注意が必要である。細かいところなどあるので早めに先輩に聞いておこう。装備を揃えるのは結構大変だけど、自分の装備を揃えていくとかなりウキウキモードになってきます。1年目のみんながいい笑顔で0段階に突入してくることを楽しみにしています。



山スキー I 段階

I 段階とは？

0 段階で用具の確認や冬山知識の勉強を終えた後に待っている、山スキーへの第一関門です。いきなり山に行くのは急がないので、技術を身につけるためスキー場で練習をするわけですが、ここで「判定」を受け合格しないと山へは行けないのです。要するに山（II 段階）に行くための試験です。人によって楽勝でクリアする人もいれば少し苦勞する人もいます。歩く会の中で意志が燃える数少ない場面ではないのでしょうか。

内容

大きく3 つに分けて登り、滑り、冬山技術があります。

・登り

そもそもスキーなんて履いてたら登れないだろ！！と思う人もいますが、山スキーでは「シール」という後ろ滑りを防ぐ道具を板に付けて登ります。リフト代はかからないけれど普通に滑っている人達の横を列になって登って行くので少し恥ずかしい…。重いブーツと板のまま斜面を登るので慣れるまではとても疲れます。頑張ってパーティーに付いて行こう。深雪での登りは、板の先が雪に埋まらないようにすることがポイント。また、登りの中ではジルプレッタターン通称「ジル」の習得が求められます。深雪の斜面を登るときに用いる技術で、I 段階での重要ポイントの一つです。どんなターンかは文章にするより実際に見たほうが早いです。風呂上りにストレッチを続けると上手くなるという噂。他にも「階段登り」、「八字登り」などが存在しますがこれらはそれほど難しくないのでしょ。あと、登り始める前にはパーティーで輪になって準備運動をします。その場で慌てないように事前にしっかり準備運動を覚えていこう。

・滑り

まず求められるのが「テレマークポジション」通称「テレボジ」を作ることです。足を前後に開く特徴的な姿勢で、アルペンとはかなり勝手に違うのでそれなりに苦勞すると思います。前後への重心配分が難しく、特にポイントは後ろ足の使い方と言われているがこれも実際に見たりやったりしたほうが早いでしょう。斜滑降(斜面を斜めに真っ直ぐ滑ること)→山回りターン(自然に止まる)→谷回りターンと発展させていけると理想的です。I 段階の重要ポイントとなるのが「急制動」(議論はあるが)です。その名の通りある程度のスピードで滑っている状態から急にテレボジを作って止まるという技術、要するに急ブレーキなのですが、これには素早い板の操作と一定のテレボジ、ターンの技術が必要です。最終的にこの急制動が出来るように頑張ろう。所々で「横滑り」を使うこともあります。また、転び方と起き上がり方も疎かに出来ません。転び方が下手だと怪我をしやすいです。転ぶ時は足から、山側に倒れるようにすると安全性が増します。起き上がる時はストックで重心を預けなるべく速く起き上がるようにしよう。たくさん転んでいくうちにこれらは身に付いてくるはず。やはり I 段階が一番苦勞するのは滑りだと思われるので、スキー練習に行くのが I 段階合格への近道でしょう。平日にナイターに行ったり、計画の入っていない休日に同期や上の人と練習しに行くのもいいでしょう。今年は例会でスキー練習の募集をするという噂も。冬本番になると近郊のスキー場もオープンしてくれるのでどんどん秘密特訓に行こう。お金と時間が厳しい人は I 段階に沢山行って練習するというのも一つの手。

「フィールド」

札幌国際スキーセンターでなく、道庁直営の札幌スキーセンターでなく、道庁委託で行います。基本的に札幌がオープンするまでは道庁でなく、札幌が開いたら札幌を委ねます。道庁は要領が通らぬので「開いた」段階で、委託しはしないです。札幌は札幌市を委ねても札幌国際的に名高いスキー場になっています。スキー 道場は札幌で行います。スキー場には道庁一帯の必要なら札幌一帯で委託して管理したらいいので、委託しはしないです。

「開いた」

私の立場です。札幌の内部を委ねるには道庁があるので、まずは「開いた」段階に行つてください。道庁が決定して「開いた」とは、人の手が開かれています。札幌に「開いた」ことが多くて大変だとは思いますが、道庁の力が開かれています。開かなくてもいいことがあれば、人の手に開いてください。

Ⅱs ネオパラ

～ネオパラ～

正式名称は「手稲山ネオパラダイスコース」

ここは誰でも一度は行くであろうフィールドです

ネオパラに行くには地下鉄南北線の始発 or 二本目に乗る必要があります。集合は東西線発寒南駅。そこからバスに乗ってさらに移動するのですが、バスを待つ間に板にシールを貼ります。駅でおもむろに板を取り出しペタペタ。周りの人たちから奇異の目で見られますが気にしてはいけません。

ネオパラには第一斜面・第二斜面・第三斜面という三つの斜面があります。その中でも第二斜面は遊び斜面ともいい、時間があれば自由に滑ることができます。また、晴れていればそこから札幌市街を一望できます。でもここは雪が少ないと笹の外ラップが大量に出現… 板が引っかかって転びます。ネオパラは手稲山の裏にありPEAKは手稲ハイランドのゲレンデの近くです。斜面を下った後は登山口まで林道を滑ります。ここではスピードオーバーに注意。登山口からバス停までの道も凍っていることが多く危ないかな。

ネオパラに行ったら外せないのが帰りによる焼き肉屋「とんとん亭」。格安の値段で焼肉食べ放題。好きなだけお肉を食べましょう。食べ飽きたら寝て、目が覚めたらまた食べる、そんな先輩もいます。

でも寝ている人の耳に水を垂らすのはやめましょう。

Ski mountaineering II's Silber Sattel

山スキーのIIelにおいてNo.2に君臨するフィールドがこのSattelである。分母がいくつあるうちのNo2 かはおいといて、とにかくネオパラの次によく行かれるフィールドではないだろうか。Sattelの楽しみ方のひとつとしてスノーモービラーの方達との交流がある。彼らは雪上を文明の力でぐんぐん駆け上がり「元気してるかい！坊やたち！」と声をかけてくる。「こんにはは～！私達はがんばって足で登りますよ～」と返事をし、心の中で「トレースつけて早くどいてくれ」と思う。スノーモービルの軌跡(トレース)は雪が固くなって歩きやすくなるのだ。

その場をやりすごし、とことこ登りピークにつくと、一面白銀の世界が広がる。誰も通っていない(一運が良ければ)真っ白な斜面をみんなで滑っていくのだ…。

くだりは登りと違いぐんぐん林道を降りていける。文字通りあつと言う間だと感じるだろう。

林道とは林の道のことだ。トロロの猫バスに乗った時、森の中で木が勝手にどいてくれたの思い出してほしい。林道では人がすべりやすいように木がどいてくれるのだ。このことを俗に森林伐採とも言う。

すべり続けて「おつかれた～！！」というすぐさま「とんとん」へと向かう。エネルギーを消費した私たちに焼肉が1番なのである。反省会という名の焼肉パーティだ。肉が焼けるそののにCLが「反省会やります」と言ったらすかさず「肉が焼けるので後にしてください」と言ってみよう。

みんな腹ペコなのだ。食後の悪寒が終わったらこんなに安いか～と感心しながら家に帰る。

これがSattelの計画の全貌である。一部主観が入っているのは了承してほしい。

意外と書くことがなかったのでこれより下は落書きコーナーとする。

絵を描くのもよし、来年の自分にメッセージを書くのもよし。何かに使って役にたてよう。



落書きコーナー

七段の文字にして見た...



サ
ト
ウ
キ
の
落
書
き

Ⅱs 馬の背

馬の背までは札幌からバスで行きます。高速道路上のバス停「見晴台」で下車し、歩くこと数分で馬の背の登山口があります。

馬の背の特徴は三つあります。

まず一つ目はスタートとゴールが違うこと。縦走とも言いますが、他の計画は縦走しないものがほとんどなので、希少感があり、人気が高い計画です。

二つ目は多様なコースです。登りは林道と樹林内を行き、晴れていれば、銭天（てんぶらの一種だそうです。）や海などを見渡すことができます。一方下りは、馬の背の最大の魅力である、ゴルフ場を滑走します。広々としたなだらかな斜面を滑る爽快感を求め、リピート続出の傾向がみられます。なお不法侵入ではないのかという指摘もありますが、その点に関して当社は対応しておりませんのでご了承願います。

最後は、蕎麦屋の特盛りそばです。かの石川啄木も食べたといわれる蕎麦屋が、馬の背のゴール地点に近いので、毎年そこで特盛りそばを食べて帰るという伝統があります。この特盛りそばを食べてこそ、真の「馬の背マイスター」と呼ばれます。なおこの「馬の背マイスター」は現在現役では1人しかいません。あなたの挑戦を心からお待ちしております。

新旧

正式名称を「迷沢山新旧送電線コース」と言います。

旧送電線の下を登って、新送電線の下を滑ります。

長さはⅡ段階最長であり、疲れますが達成感があります。

去年は登りで林道から落ちた人がいるそうです。ダメですね。

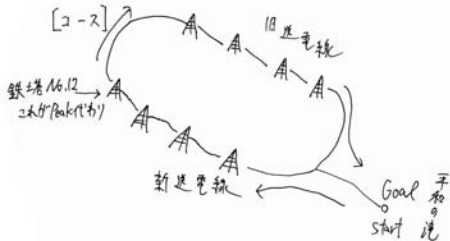
下りは木に邪魔されないので思い切り滑りを楽しめます。

Ⅱ段階における魅力的な斜面の一つです。

新旧ではなんというか山スキーというすぐオーガニックなスポーツにおいて
鉄塔という無機物が生み出すコントラストのようなものを感じる事が出来る気がします。

自分でも何が言いたいかわからないので終わりにします。

ぜひ新旧へ行って下さい。



文良 〇

II s 小喜茂別岳

小喜茂別岳は中山峠からガーッと行ったところにあり、登りもそれほどきつくなく、最後の方は樹林に囲まれるが全体的には割と広い斜面を下ってこれて、なかなか滑りやすいフィールドである。

しかし、去年の冬、僕にとって昨期最後の山スキー計画であった小喜茂別岳での滑りは、散々なもので、雪があまりよくないというのもあったが、Jさん、Rさん、Aさんはとても爽やかに滑っており、個人的にとても悔いの残る終わりの方となってしまった。

そのため、僕の今年の山スキーの目標の一つとして小喜茂別岳へのリベンジというものがあるのだ。その日までに自分を完全な状態までもっていき、小喜茂別岳で納得の行く滑りをしたいと思っている。

そんな僕と一緒に小喜茂別岳に行きたい人は一緒に行きましょう。晴れると結構景色もいいよ。



イメージ画像



IIA 春香山

銭函にある春香山は登山の山としても人気が高いが、冬の春香もまた春とは違った魅力を秘めているのだ。まず、春香山には銀嶺荘という素晴らしい小屋がある。コーヒー飲み放題、ベッドで寝まくり、まさに楽園である。また、春香山は下りの林道がややすりリングだが、銭函近郊にあるのでPEAKから大海原が展望できる。そんな景色を目の前にして滑っていく気持ちよさは言葉では飾れない…と思う。去年は斜面が微妙で頂上には行けなかったのだが、たぶんそんな感じだろう。また、春香山は2段階唯一のアタック登山であり、計画の時期も2月中旬以降であるから、この計画をシーズン最後として頑張る1年目スキーヤーも多い。今年から銀嶺荘の管理人である竹本さんが引退し、管理人が代わったことも知っておくべきポイントである。個人的には1年目のうちに絶対に行ってほしい、一押し mountain である。「春香山の魅力に触れたから、今も自分は山スキーヤーとして此処に残っている」。シーズンを終えた後にこんなことを思えるようになっていたら、君も春香山に魅了された山スキーヤーの一員だ。

文責 僕の名前はエンポリオです…(2)

ⅢS 塩谷丸山

また塩谷丸山の紹介を書くことになってしまった。同じ人間が同じ山について同じような紹介をしてもつまらないので（本来山スキー春香は一年生向けではあるが）なるべく去年とかぶらないように心がけて書くことにする。でもまあ基本的に内容は去年と同じです。

さてこの塩谷丸山、三段階なので樹林限界を上回る。具体的には台地上から木がほとんど無いという状態なのだが一気に視界が開けてなかなか爽快である。Peakからは海と街が見え、非常に眺望が良い。新歓山行などで感銘を受けた人も少なからずいるはずだ。一度歩いて登った山を今度はスキーで登るのもいいかもしれない（夏道と冬道は違うけど）。

また滑りに関しても木の無いPeak付近は登り返しが欠かせない。かといって台地より下はつまらないかと聞かれればそうでもないと答える。斜度があり、木があり、穴があり、非常にスリリングな滑りが期待される。きっと滑り終えたときには山スキーヤーとして一つ成長しているはずだ。

このように魅力たっぷりの塩谷丸山、繰り返すが三段階である。木が無い＝風をモロに受けるので防寒をしっかりとしなければ寒いし、怪我にも十分に気を付けよう。なんかホントに去年と同じ内容になってしまった。なので去年の山スキー春香とは見比べないで下さい。今年も塩谷丸山には行けたら行きたいです。

Ⅲs 百松沢山 ってどんな所!?

山スキーⅢ段階のフィールドの中でも

とくに経験者が少なく、毎年、計画が出るのかすら怪しいこのフィールド。

そのナゾくあいからか、やれ滑れないやら産れるやら、

負の噂ばかりが多く聞かれるところでもある。

今回は、そんな現代の間・百松沢山の真実の姿を

控断と偏見でお伝えします。

① 所は

歩く会Ⅱsフィールドのザッテルから、さらに奥へと行ったところが、百松沢山です。

② コースは

一言でいうなら、とにかく長い。ザッテルのピークでちょうど工程の半分くらい。そのため、日が伸びる冬の終わりが百松へと行ける唯一のチャンスです。

コース自体の特徴としては、NPとSPの二つのピークがあります。NPへはザッテルからボコをいくつか巻いて向かいます。SPへは、NPで板を脱いで、つぼ足で向かいます。

③ 滑れないの?

うーん。確かに、ネオバラにおける第二斜面のような、特別の遊び斜面はありません。ただ、上級者は地味なポイントを見つけては楽しんでいたので、百松を楽しむかどうかで、自分の実力をチェックしてみるのもいいかも知れません。

④ 登れるの?

自分が初めて登ったときは、今後はもう二度と山に登るまいと強く思いました。

⑤ いとこ無いの?

もちろんあります!それは景色!!これだけはほかのフィールドに勝るとも劣らないでしょう。晴れた日にはSPから札幌近郊の山々がぐるりと見渡せます。青空と真っ白な山の対比はまさに絶景です。上のように思った自分が、うっかりまた行ってしまったところ、その素晴らしさを感じて頂けたらと思います。

いろいろ書きましたが、長い、と、景色がびか¹、という二つだけ覚えて帰ってもらえるとうれしいです。ザッテルで引き返すのが物足りなく感じるアナタは、ぜひ百松へ!!

III s 白井岳

白井岳の登山口は札幌国際スキー場のすぐそばにある。ネオパラも山自体は手稲ハイランドのすぐそばだが、登山口にスキー場の駐車場から行くのは結構珍しい。駐車場に車を停めて、他のスキー客とは別の方向に歩き出すところから白井岳はスタートする。

コースは基本的に樹林内なのだが、スキー場が近いめか去年はジャンプ台が作られていたり、樹林でも広葉樹と針葉樹の境目がはっきりとしていて面白い。完全に雪に埋もれているが沿もある。

しかし個人的に思う白井岳の最大の魅力は、樹林限界を越えたときの別世界感である。これは全ての三段階に共通してあるものかもしれないが、白井岳は特にそれが際立っている。なんかクロ/トリガーの死の山っぽい。ゲームにありそうな感じがするのだ。天候が荒れると容易にホワイトアウトするらしい。

また滑れる斜面の多さも魅力的である。去年の白井岳の紹介ページにも書いてあったが、ここは外せないポイントなので引用させていただく。「白井岳においては「遊び斜面」という用語は、白井岳の下り斜面全部をさす」くらい滑りを楽しめるのである。白井岳は登りでも滑りでも山スキーヤーを満足させてくれる山といえるだろう。

さてこの紹介を読んでいったいどれだけの人が白井岳について具体的なイメージを持てるか甚だ疑問である。文字だけだし。なので実際行ってみるのがいいと思うよ。

文責 高井

Ⅲ s チセヌプリ

チセヌプリは、山スキーフィールドの中で一番遠いニセコにあります。なので行くのだけでも楽しいでしょう。

さて、チセヌプリを語る上で欠かせない、フィールドの良さを3つ挙げながら紹介していきましょう。

①景色が別世界であること

チセヌプリの周辺の山は高い木もなく、雪の量が多いのでほとんどの木が雪に埋まってしまっていて、周辺の山々は他のフィールドでは見ることのできないようなすごい姿を見せてくれます。天気良ければ、積丹半島なんかも見渡すことができるでしょう。

②ルートのがほとんどが斜面であること

ここは本当に素晴らしく、登り始めて少し行ったところから、ピークまですべてが斜面です。ほとんどが木がないオープンパーンな姿は、まるでゲレンデのようです。斜度もちょうどよく、雪が良ければ最高の滑りができることでしょう。

③途中までリフトで行けて、下には温泉が！

そうなんです。ルート半分ぐらいはリフトで行ってしまうのです。だから、Ⅲ段階ですが、おそらく山スキーフィールドの中で一番楽にピークに行けてしまうでしょう。また、駐車場のすぐ隣には、露天風呂がすぐくて有名なあの五色温泉があるのです。滑りで転びまくっても、大丈夫！すぐに回復できますよ。

とまあこんな感じで、楽にピークに行けて、景色もよくて、すごいでかい斜面が待ち受けている。そんな「神」みたいなフィールドなんです。ただし、ブリザードになりやすく、斜面の雪質もまちまち、視界が悪いと行けないという、条件の厳しい場所なので、楽しいかどうかは、君の運次第さ

Ⅲ段階 A 無意根山

～The King of Yama-ski～

山スキーを歩く会でやる人間にとって一度は行っておいてもいい場所、それが「無意根山」です☆

無意根の凄み・・・それは行ったものにしかわからない・・・では全然説明になっていないので簡単に説明します。2つくらいあるかな？

1. 標高がすごい

歩く会山スキー最高峰 1460m ▶他の山スキーの計画と比べものにならないほど標高が高いです。どひゃあ～おったまげただ～

2. 工程が長い

まず林道をひたすら行って、宝来小屋についてそこからまた登って見返り坂ついてまた登って大蛇が原について・・・とひたすら長いです。ほぼ毎年この長さによって日没が気になります。そして日没がくるといろいろと終わります。ちなみに去年は終わりました。

3. 小屋がすごく、Peikの景色がすごい

無意根小屋は立派で、ストーブが最高峰に燃えるので、なぜか半袖で寝れるほどかなり暖かいです。Peikからは羊蹄山、ニセコ、札幌の山々を一望できます。大斜面と西斜面が有名で、広大な自然につつまれながら山スキーを楽しむことができる格別のフィールドです。

時期によってはラッセルが一苦労どころが超苦労します。これによって人間としての器がでかくなります。

一年生は今年はずはおおまかに山スキーってこんな感じなんだあ～って雰囲気をつかんでくれればいいな。まずは一段階、二段階で先輩の優しい指導を受けて上達して楽しく山スキーをやっていってほしいから頑張っってねえ～。



ⅢA 札幌岳

札幌岳は、ⅢAの中では比較的楽に行けてしまうフィールドなので、ぜひ一年生は行ってみるといいでしょう。そんな、札幌岳の魅力をルートにそって語っていきましょう。

登山口～冷水小屋

基本的には、ずーっと沢沿いを歩いていきます。途中川を何回かスノーブリッジという雪の橋を使って渡ります。まあ、はっきりいってだるいのぼりだね。滑りでは、川に落ちないか、かなりスリリングなルートになってしまうんだけどね。途中で林道とぶつかります。去年はトラックが走っていましたねえ。沢が細くなってきて、周辺が切り立ってきたら、小屋はもうすぐ。針葉樹が小屋っぽく立ってたりして、騙されてしまうかもしれないけどね。

冷水小屋～ピーク

小屋はなかなか趣があってよいところです。小屋からは山スキーでしか行けないルート。ここからはサブなので、楽チンだよ。進んでいくと最初にあらわれるのは、「二段の滝」ととても急で狭い所。板を抜いて上り下りするのだけど、板をはいたまま行けたら、君のレベルはなかなかのものだ。滝を越えれば、札幌岳の斜面、「ルスツの壁」そこそこの木とそこそこの斜度。さすが北海道No1だけあるねといった感じ。ピークに行くのなら、滑るのはお預けで、平らな稜線を歩いていきます。ここは景色いいよー。30分も歩けば山頂に到着！天気が良ければ、ムイネや札幌市内なんかも見えちゃいます。

その他魅力的なもの。

- ・小屋裏斜面・・・小屋のすぐ後ろなのでちょっとの時間があればOK
- ・地震・・・別に地面が揺れるわけではありません。屋根の雪が落ちる時に・・・
- ・ジャック・・・犬です。運がよければ会えるかも。

stage III
Attack-sack

奥手 → ONZE

もし優しい先輩と自身の努力でIIAに合格し、III-Aに行けるのならぜひ行ってもら

いたい場所。3日間別の山を登る

いよゆる縦走計画で道中もツイ

こともあるけど3日間どの行程も

魅力的。初日の目玉はなんといっても

小屋目前に広がるエトセアゲレニデ。つい

「中西さん、日の入1時間前、ア何でアか」と言

しまうのもうなずける。2日目は誰もが愛して

やまない銀嶺荘へ。コーヒー飲み放題の小屋。近く

には向もかもパーフェクトな斜面が。3日目は

ONZEスキー場。突如現れる多くの人にぶつ

り。その時はもちろんムスカのように「見る！人が

ゴミのようだし」と叫びましょう。理解者か

ない時は「終点が玉座の間(ONZE)とは上出来

じゃないからが適切。

ゴーグルは
おんしょう!



佐藤
伊都也

2年目紹介

<現役スキーヤー>

・3代目佐竹上良大右衛門

ダブル佐竹の片割れで歌舞伎役者。去年は道産子のポテンシャルを大いに発揮、「斜面は拙者の花舞台」と言わんばかりの見事な「てれまあく」の心得を入手した。実際一番上手だと思います。今季もどんな舞台で大見得を切ってくれるのか期待、あ期待でございます。余談だが「積く」とは「かぶく」と読む。分からない人は「花の慶次」を読もう。

・悪魔(サタン)=ケン

ダブル佐竹の片割れでハンガリーあたりの悪魔。冬になると突然山から現れ、村人にテレマークを見せびらかして帰っていくという逸話は今でも語られている。去年はネオバラや春香山の他に札幌スキー場にも目撃情報があった。悪魔には似つかわしくない安定したテレボジは必見。たぶん人畜無害なので、冬山で遭遇しても悪魔払いしないでください。

・θ

偉大な数学者であり哲学者でもあったデカルトの子孫。去年は1段階に手古摺っていたが、2段階以降から一気に急成長、3段階も制した。すげえ。そんな彼のコメントは「デカルトの述べる絶対的確定性とは方法的懐疑の上で成り立つことにより…。要するにコツを掴んだらしい。狙うは3段階のさらなる攻略。学問もいいんだけど、今年は寝坊しないだね。

・アマゾネス・リツコ

知る人ぞ知る泣く子も怒る武人、リツコ=ナルミ。山に対する異常なほどの情熱は冬になっても全く変わらない。繊細さと大胆さを併せ持っているようなその滑りから「グレンデの女帝」と一部から呼ばれていた、らしいな。去年は3段階まで行った。帝王学を重んじる彼女は下僕を大切に扱ってくれるので、1年生はグレンデに誘ってもらおうと良いだろう。

・エンブティー・シマ

北海道でヒッピー生活を送るニート。その墮落した性分とストイックさに欠けたスタンスはとても山スキーをやるような人間とは思えない。お気に入りフィールドは春香山。1段階にあまり良い思い出がないので、極端に嫌っている。今季は「ばんげいスキー場」に拠点を置けらしい。今季はヒッピーらしく冬山の中心で愛を歌います。歌わないけど

・・・ところで、名前の元ネタ分かるかな？

<開スキーヤー>

おもにフォースの力に魅入られ、ダークサイドに堕ちたスキーヤーを指す。
彼らが冬の間に何をしているかは不明。「ムーミン」でいうスナフキンのようなポジション。

・カンツォーネ IPPO

本名「幕ノ内渉」。イタリアで活躍する日本人ボディビルダー。残念ながら今シーズンは来年の世界大会の準備のために見送ることに。春先にはビルドアップした体でまた現れてくれるでしょう。スキー場には行きたいみたいなので、その時は是非皆を誘ってください。

・GTT (グレートティーチャー立花)

「あなたにとって、教師ってなんですか？」本年度、セタムラマ山酔忌胃学園を辞任することになった教師。厚別在住の彼のアツい滑りは今でも2年生たちの心の中に残っている。今年は靴を売ってくれてありがとうございました。またいつでも赴任してこいよ、先生。

<あとがき>

深夜に執筆したらこんなにもテンションの高い文章になってしまいました。
詳しい情報を知りたい1年目は直接本人に聞いてみてください。



三年目ES紹介

山スキー3年目メンバー紹介エントリーシート



提出日: 2008年10月29日

ふりがな 氏名	あらい たかたか 新井 隆之	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	1989. 6. 22	年齢 21

山スキー歴 (大学入学からの経歴で構いません) 当年度は西暦で記入のこと		
年	月	
2006	11	初テレマ-7
2006/2007	12-3	特訓
2007	2	板を買ってレベルアップ
	11	加藤親史のスキーバスで購入
07-08		午前で猛特訓
2008	11	何かが起きる...

得意技など

山スキースキル取得		得意技など
年	月	
2007	1	テレマ-7
	3	コアエッジのかけ
2008	2	深雪に目覚め3
		ヒチオモ操りながら滑降
		後滑りテレマ-7
		・ 急制動

2009年度 山スキー3年目メンバー紹介エントリーシート



ここに書くこと!

提出日:

フリガナ 氏名	Aメイ ぶんけい 高井 俊晴	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	1987年4月9日	年齢 21

山スキー歴 (大学入学からの経歴で構いません) ※年度は所属で記入のこと		
年	月	
2006	11	初滑り
2007	1	I段階合格
	2	II段階合格 (snow)
2008	1	IIA合格

■得意技など

山スキースキル取得		得意技など
年	月	
2006	11	テレホシ (初年度)
	12	ターン (初年度)、シル (初年度)
2007	1	ターン (深雪・初年度)
2008	3	ストックワーク

アルペンスキー

■今までのご自身の山スキーの経験において、あなたが望むまたは求められている成果を出すために取った手段について、具体的に内容及び実際の結果について述べてください。

私は一年目の夏無覚根山に登、大剣山もあり冬の山スキーでも夏Aの無覚根山に行くことを希望していました。しかし、一年目は一年目ワンデーに参加したこともあり、夏Aには進めませんでした。そこで二年目の冬は無覚根に行くことを目標に、積極的に計画に参加し、遂に無覚根に行くことができました。しかし残念ながら大雪で無覚根の小屋に着いた時、大雪で通過できず、大剣山を滑ることでできませんでした。なので今年は是非無覚根に行き、滑るを楽しみたいです。

■あなたの強みと弱みを含めて、ご自身について分析してください。

①下記要素について、自己分析ポイントに沿って、自己評価点を9段階で採点してください。

要素	自己分析ポイント	自己評価
ターン力	いつも人並みの速がり滑って滑りのカーブを維持しながら曲がれるか、また滑るのを意識して滑っているか。	2
急制動力	自然止まりにおいて、再動になって制動を再開するかのよう、思ったところには止まるか、および転んでいる相手に警告がけられるか。	4
道具愛護力	自分の道具にどれだけ愛着を感じているか、キックランニングの要領のようにボールは愛護は意識しているか。	3
小屋依存力	山スキー一本道で登山小屋にだけ行きたいか、もしくはスキー場内でも滑りたいか。	5
深雪愛護力	パウダースノーをどれだけ愛するか、スキー場のコース外にだけ行きたいか。	3
山スキー夢中力	人並みの熱心な山スキーであるか、もしくは山スキーの楽しみをどれだけの人に伝えたいか。	3



②上記の自己分析結果グラフを用いてあなたの強みと弱みについて説明してください。

山スキーや冬山、道具への情熱は激しいです。毎週の計画参加は望みませんが、逆に安定したペースでの参加が可能です。山小屋には色々な楽しみを見つけているので、貸し切り状態であれば、ギターを弾き出してみたいです。飲み場を盛り上げるのに一般男の子としよう。ただカーブには自信がないので、先回り角にぶつからないよう、冷静に急制動をかけておこう。常に心懸けて危機を回避します。

■下記アンケートに記入してください。

現在興味・関心のある計画について可能な限りお答えください。

- ① ネオバラ 理由: 計画程のどんどんは是非参加したいものでも。
- ② 無覚根山 理由: 私の山スキー歴最大の目標です。
- ③ 春雪山 理由: 新しい小屋管轄にお会いしたいです。
- ④ 奥平-ONZE縦走 理由:
- ⑤ 新田 理由: 初級2級下二段皆なが、最後にもう一度行きたいです。
- ⑥ その他春雪山 具体的に、ゆく会って、春雪山のこの山、この山、今年も行きたいです。

ヨネンメ図鑑



No.001 ダイダイ 遭遇率 ☆☆☆

ゆきくいポケモン

かずかずの でんせつをもつ ヨネンメ。
タオル・スバナ・ダーツ などの わだいが ゆうこう。
すべりは いがいとけんじつで さんこうに なる。
生息地：ムイネ、ヤマチュー家

No.002 ミズー 遭遇率 ☆☆☆

ちこくポケモン

すべりは うまくないが シールは はやい。
いちだんかいで とくぎの ちこくを はつどうすると
まるくて あまいものを もってくる ことがある。
生息地：ネオバラ、文学部の授業



No.003 ローマ 遭遇率 ☆☆☆

ちょうりしポケモン

たかい やまスキーぎじゅつを もつ。きよねんの
やまプロリーダーでもあり いろいろ おしえてくれそうだ。
とくに リムーバーの つかいかたに くわしい。
生息地：奥手-ONZE, ツボハチ



No.004 ミイド 遭遇率 ☆

あねごポケモン

ていねいな すべりが みりょくの ヨネンメ。
せいそくちは いちだんかいに かざられそうだが やさしい
しどうで みんなを にだんかいへ おくりだしてくれる。
生息地：I 段階, グラハ



まぼろしのヨネンメ 会えたらラッキー！！

No.005 マーサマ 遭遇率???

ばいとポケモン

いつもいつも バイトねたで ごめんなさい。
うんが よければ スキーじょうで あえるかも!!?
生息地：スキー場, アイカフェ



No.006 ヤマチュー グレンデ出現率 ☆☆☆☆☆

やますきーポケモン

めったに であえないが スキーに かける しょうねつは ちょっと
オカシイくらい。しゅみは いたをながめては うっとりすること。
生息地：スキー場, 研究室



役に立つ5年目紹介

まえおき

まず、「5年目紹介を書くこと」とは、どういうことか考えてみてほしい。

しばらく考えれば、「山スキーはるか」は新しい一年生のために作成し、5年目紹介はその冊子に載せるものであるという理由から、紹介文は各々の特性を明らかにすることに留まらず、それ自体が一年目山スキーヤーのためになる情報源でなければいけないことがわかる。

では、5年目紹介の体裁を保ちつつ、かつ、一年目山スキーヤーのためになる情報とは何だろうか？

以下にそれらを盛り込んでみたつもりだ。この5年目紹介が、5年目山スキーヤー一人一人を味わい、コミュニケーションを円滑に進める一助となれば幸いである。

ca 井口保宏（通称イグチ）遭遇度：☆

まず第一に、イグチとヒグチ（後述）を混同しないように注意してもらいたい。それができるだけ、その後のスキーの上達が大幅違ってくることは言うまでもない。今期、一年生がイグチと計画で遭遇する確率は限りなくゼロに近いが、『ゾンデーレン』や『クロス法』について説明できない一年生は、必要になるときに備えて、イグチに遭遇したらそっと尋ねておくのが賢明だろう。その知識やイグチ節は一聞の価値がある。

cb 内堀寛之（通称うっちより）遭遇度：☆☆

動画のかわつこいい滑りによって密かにファンを抱えるうっちよりだが、一年生にもしあの滑りを目指したいという人がいるなら、それが目指すべきものかどうか、しっかりと自分の眼で確かめてみるようお願いしたい。さて、一年生の成長を誰よりも喜べるうっちよりは、気の長いコーチングにも定評がある。スキー練習で遭遇した際には、熊のような外見に怖がらず、「動画の滑りかわつこよかったです」から会話を始めることをおすすめしたい。

● 吉澤章博（通称ジャガー）遭遇度：☆☆☆☆

5年目の中で、唯一テレマークのレースに出ているレーサーである。よって、レースの話題や装備の話題、と様々な引き出しを持っているが、それを使ってしまうようではジャガーの扱いとしてはまだまだと言わざるをえない。そこで、今回提案したいのは、「GPS って山スキーに必要なんですか」といったややひねくれた話題だ。また、最近とある事件に巻き込まれた関係上、運転中は「鹿出てこないかな」と助手席でブラックジョークを飛ばすのもありかもしれない。

✕ 吉田智哉（通称ダッシュ）遭遇度：☆☆☆☆

「水を得た魚の如く」、社会人になりお金を得たことで、縦横無尽に活動するようになった。シーズン中、少なくとも数回はスキー場で会うことになるだろう。そういうときには、「ダッシュさんが年日で一番おもしろいです」ということをストレートに言ってあげよう。特に意味はないが、喜ぶのは間違いない。また、会話ネタとして鉄板なのは、「色が変わる魔法の板」や「樋口のヒゲ」なので、この辺りの話題を、事前に仕入れておくのも役に立つ。

◆ 樋口正輝（通称ヒグチ）遭遇度：☆☆☆☆

「スイスでスキーをする」という夢を、弱冠22歳で果たしたことは注目に値する。尋ねて欲しいのに、誰も尋ねてこないこの辺りの話題を振ってあげるのがいいだろう。また、「釣りに興味があるんですが…」的な話題や「フリースタイルスキーに興味がある…」系の話題も確実に食いつく。そのため、リフトの上で二人っきりになり、会話に行き詰った際にでもこれらの話題を使ってもらえれば、ヒグチも助かるに違いない。

● 中西貴大（通称中西、ボンさん）遭遇度：☆☆☆☆

安定度は高い。感情的にも、スキー技術的にも。さて、中西は一年生の頃、先輩の温かい指導によって成長した経験から、同様に下に対しても温かい指導をしてくれるのは間違いない。特に、なかなか上達しない悩ましい後輩が来るのを、密かに心待ちにしているのではないかと感じている。また、相棒のスキー板である「ダーティバード」についても、それとなく触れておくと、「影の中西」が出現する可能性が低くなると思われる。

4 中野晴美（通称ジュンちゃん）遭遇度：イ

すでに北海道にすらいらないと思って、安心してるとしたらそれは大間違いだ。その「ジュンちゃんパワー」はネットを媒介にして、一部の人たちに毎日配信され続けている。未だに5年目同士の会話でも、たびたび登場する名前なので、一年生がこの名前をきっちり覚えておくことはきっと役に立つに違いない。また、5年目全体に対して、「ジュンちゃんってどんな人ですか」というような質問は常に効果を発揮するので、もしものときのために用意しておきたい。

紙面が余ったので…

重力ペンキ



5年目紹介

with The Beatles

今回は6年目の4人をビートルズに例えて紹介してみよう!

誰が誰なのか分かるか?



ジョン・レノン

ドラムレスの
この人の子が彼

メンバー
我が隊長。男らしくみんなを引っ張った。
反面、秀逸な詩才で落し込んどしらぬとかく
あのころ注意だ。ドラッグ。そい酒にも
まはれては行かない。まあ一番最初には死ぬ
運命だね。テーマ曲は「ドラギー」な。
・ストロベリー・ファイールド

ポール・ McCartney

ポール。そのクリエィティブな才能はビートルズ
だったと思う。イギリスのビートルズでソロ
メンバーと仲たがいはしたか(特にジョン)
私たちはそんな事はないぞ!! 彼がクリエィ
ティブなアイデアをみんなが採らせたのは環境が
よかったからだ。このビートルズ環境を育て
てあげたのは彼だ。テーマは「Let it be」

リンゴ・スター

リンゴはみんなの伝言。メンバーみんな仲がよ。
ビートルズの中での存在はとりもたずだ。メンバーの
心をつないだ。

テーマ曲は「イローナ・マリン」か
「オト・バス・ガール」

ジョージ・ハリスン

名曲「Something」を完成させた後、インドの
神祕の世界へ旅立った。音楽、
新しい世界を歩いた。

テーマは「Something」

みんなビートルズも今は解散し、各人積極的に活動している。仕事
等はビートルズか「ビートルズが、ICJセパ!ヤリヤリ!」というが、